

NERP156×156-60-P 補強バー付シリーズ 技術仕様書

文書番号

NEPVGS01007

Rev.010A

Page 1 of 4

# 技 術 仕 様 書

## 型式

NERP156 × 156-60-P SI 260W  
【補強バー付シリーズ】

# NERP156×156-60-P 補強バー付シリーズ 技術仕様書

文書番号

NEPVGS01007

Rev.010A

Page 2 of 4

## 1. 適用範囲

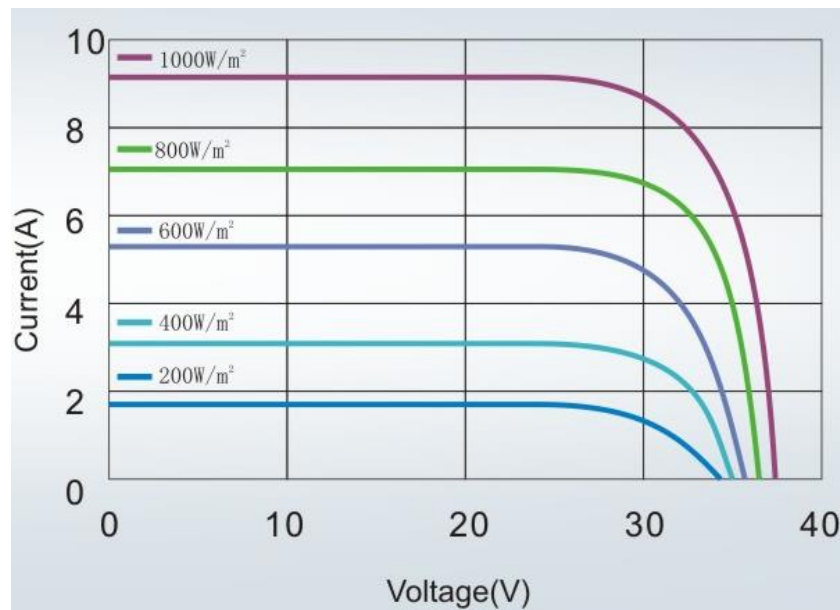
本仕様書は、結晶系太陽電池モジュール「NERP156×156-60-P 補強バー付シリーズ」について適用する。

なお、本仕様書に明記されていない項目については、IEC61215 及び IEC61730 に基づくものとする。

## 2. 太陽電池モジュール外観図

詳細は添付図面参照。

## 3. 照度特性



日射量と発電特性の関係(260Wでの例)

# NERP156×156-60-P 補強バー付シリーズ 技術仕様書

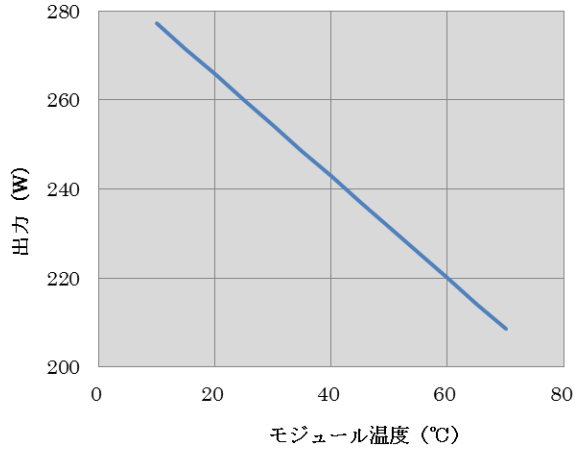
文書番号

NEPVGS01007

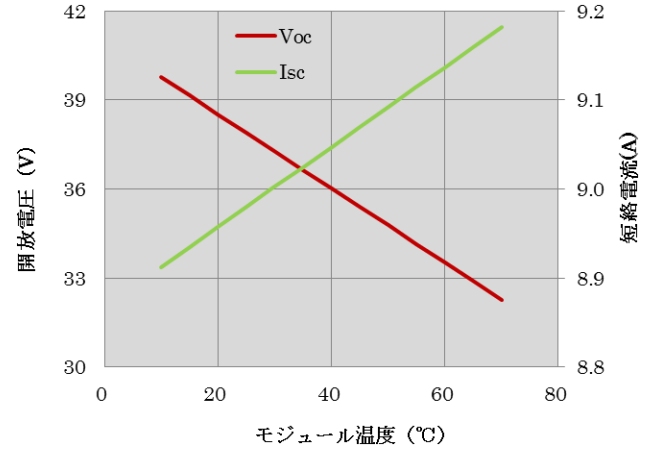
Rev.010A

Page 3 of 4

## 4. 温度特性



温度と出力の関係(260W での例)



温度と開放電圧、短絡電流の関係(260W での例)

### 温度特性一覧

公称動作セル温度 (NOCT)	46±3°C
開放電圧温度係数	-0.33%/°C
短絡電流温度係数	+0.05%/°C
最大出力温度係数	-0.44%/°C

## NERP156×156-60-P 補強バー付シリーズ 技術仕様書

文書番号

NEPVGS01007

Rev.010A

Page 4 of 4

## 5. 製品仕様

太陽電池セル	多結晶 156×156 mm (6 インチ)	
使用セル枚数	60 枚 (6×10)	
寸法	W992×H1650mm(±3mm) D50mm	
重量	20.5kg	
表面ガラス	厚み 3.2mm 以下 強化ガラス	
フレーム	アルミニウム合金 アルマイト処理	
出力ケーブル	CE ケーブル 4.0 mm <sup>2</sup> , 1100 mm長	
コネクタ	MC4 コンパチブル	
機械的荷重	積雪荷重	10000Pa(表面/風圧荷重含む)
	風圧荷重	10000Pa(裏面)

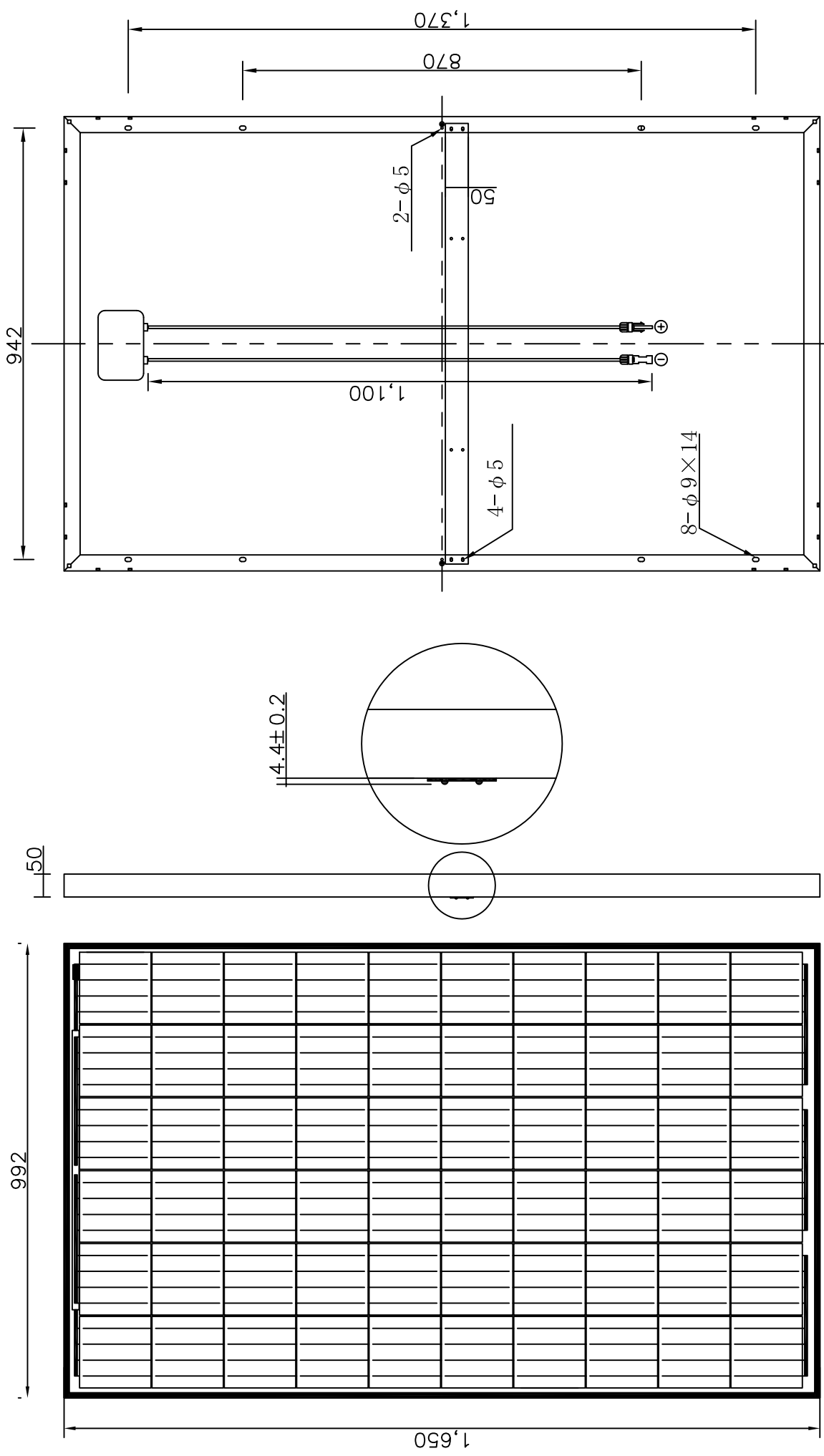
## 6. 電気特性

項目	公称値	許容差
公称最大出力 (Pmax) (W)	260	0 ~+5%
公称開放電圧 (Voc) (V)	37.9	±10%
公称短絡電流 (Isc) (A)	8.98	±10%
公称最大出力動作電圧 (Vmp) (V)	31.2	—
公称最大出力動作電流 (Imp) (A)	8.34	—
モジュール変換効率 <sup>*1</sup>	15.8%	—
セル実効変換効率 <sup>*2</sup>	17.8%	—

最大システム電圧	1000 VDC
動作温度	-40°C ~ +85°C
最大直列電流	15A

標準試験条件: 日射照度 1,000W/m<sup>2</sup>、モジュール温度 25°C、AM=1.5

\*1 モジュール面積を基に計算、\*2 発電領域(セルの総面積)を基に計算



\*セル上のバスバー本数については、出力により3本の場合と4本の場合があります（図は4本の場合）

番号	白付	訂	改	内	審	製図	検図	承認	シート	縮
						製図	検図	承認	日	尺
						太陽電池モジュール 外形図		小沢	A4	2017-01-19
						NERP156x156-60-P 補強バー付シリーズ		小沢		
						ネクストエナジー・アパード・ソリューションズ株式会社		近藤		
						Next Energy				
						明日を未来にする。				